

【警告】

1. 付き添いの幼児や子供を診療中の周辺へ立ち入らせないこと。
2. 患者が機器に触れたり、各操作スイッチなどに触れたりしないように、常に患者から目を離さないこと。
3. 患者及び使用者の手、指、身体の一部を機器の可動部や周辺に近寄せないこと。
4. 本品に必要以上の荷重をかけないこと。[破損に伴う怪我等の事故を招く恐れがある。]
5. 当社が指定、または提供するもの以外のアクセサリやケーブル（電源コード等）の使用禁止。[本機器の電磁エミッション（ノイズ放射）が増加したり、電磁イミュニティ（ノイズ耐性）が低下したりして、誤作動を引き起こす可能性。]

【禁忌・禁止】

1. 不具合状態での使用はしないこと。[破損に伴う事故の原因となる恐れがある。]
2. 未整備状態での使用はしないこと。（未整備とは、保守点検を行っていない状態をいう）[破損に伴う事故の原因となる恐れがある。]
3. 変形、変色の恐れのある有機溶剤及び薬液の使用はしないこと。[破損に伴う事故の原因となる恐れがある。]
4. ドライバーや工具等を使用しての分解はしないこと。[破損に伴う事故の原因となる恐れがある。]

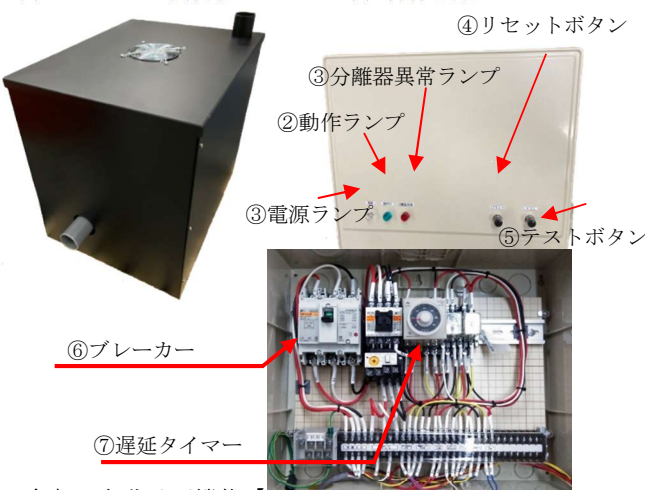
【形状・構造及び原理等】

本品は、操作盤と本体（吸引モーター）により構成される。

1. 形状

(1) サクション本体部

(2) 操作盤部



2. 各部の名称及び機能【各部品】

番号	名称	機能
(1) サクション本体部		
①	電源ランプ	電源のオンオフにより点灯、消灯するランプ
②	動作ランプ	機器の動作中に点灯するランプ
③	分離器異常ランプ	分離器（本申請外）の異常を知らせるランプ
④	リセットボタン	分離器内の異常を解決した後に分離器異常ランプの点灯をリセットする為のボタン
⑤	テストボタン	押すことにより制御盤にて吸引操作ができるボタン
(2) 操作盤部		
①	ブレーカー	過電流保護装置
②	遅延タイマー	入力と出力に時間差を出す部品

3. 電氣的定格等

定格電源電圧：	三相 200V
周波数：	50/60Hz
電流：	5.0/6.5A
電源入力：	1.15KVA

4. 動作保証条件

周囲温度：-10～40℃ 相対湿度：20～90% 雨水及び直射日光を避けた機械室などに設置し、機器が稼働する際上記の条件になるように吸換気などの設備を設置すること。

5. 動作原理

診療室内の操作スイッチをONにすると、電気回路内の補助リレーが作動し、吸引モーターが作動することで吸引を行う。

6. 分類

適用部位	口腔内吸引システムに接続する吸引ポンプ
空気流量による分類	大容量吸引システムに接続する吸引ポンプ
吸引方式	気水分離器（構成品外）を接続して吸引する乾式システム
接続可能台数	最大4台
入力可能最大吸引圧力	－16 kPa

【使用目的又は効果】

本製品は、歯科治療中に口腔から発生する水、血液、唾液若しくは破片又は口腔外に飛散する飛沫を吸引除去するための歯科用吸引装置又は歯科用ユニット等の吸引源として用いる電動式の吸引ポンプである。

【使用方法等】

本品は患者環境外の電気機器であるため、患者環境外に設置する。

1. 設置方法

本体は水平な床面に据置きする。

2. 組立方法

- 1) 診療室からの吸引配管は、分離器を介して本機の吸引口に繋げる。
- 2) 操作線は、本体の操作線端子に接続する。
- 3) 分離器信号線は、本体の分離器用端子に接続する。
- 4) 電源線を外部電源に接続する。

3. 使用方法

- 1) 電源プラグがコンセントに接続されていることを確認し、ブレーカーのスイッチを「入」にする。又は遠隔用スイッチ（構成品外）に接続している場合は、そのスイッチを「ON」にする。本製品と接続された歯科用ユニット等の電源スイッチをONにし、操作盤の電源ランプが点灯していることを確認する。
- 2) 診療室内の本品に接続された歯科用ユニット（構成品外）の操作スイッチをONにすると吸引が開始する。
- 3) 分離器内が満水になると、分離器異常ランプが点灯し吸引が停止する。
- 4) 分離器異常ランプが点灯した場合、リセットスイッチを押すまで吸引は再開しない。※分離異常ランプが点灯した場合は分離器内に汚れが溜まって流れが悪くなっている場合があるので必ず分離器内の確認、清掃をすること。
- 5) 診療室内の操作スイッチをOFFにすると、一定時間作動した後、吸引が停止する。
- 6) 遠隔用スイッチ（構成品外）に接続している場合は、そのスイッチを「OFF」にする。遠隔用スイッチに接続していない場合は、ブレーカーのスイッチを「切」にし、本体の電源ランプが消灯していることを確認する。

使用説明書を必ずご参照ください。

機械器具 32 医療用吸引器
管理医療機器 歯科用吸引装置ポンプ(JMDN:70727000)
販売名 プラスジェットサクション

※本品に接続して使用する医療機器

本品に接続して使用する医療機器の規格と製品の一例を以下に記載する。

名称	製品情報（一例）
歯科用ユニット	販売名：ピュアライン 認証番号：226AFBZX00100000 製造販売業者：株式会社チームフォー チューン 一般的名称（JMDN コード）：歯科用 ユニット（34991010）

【使用上の注意】

1) 重要な基本的注意

- ・本品外装部の変形、破損、部分的な変色に気が付いた場合、直ちに使用を中止すること。
- ・煙が出たり、樹脂の燃えているような臭いがあるなど異常が発生した場合、直ちに電源をオフにすること。
- ・使用中は、本体に水などをかからないように注意すること。〔ショートによる感電のおそれ〕
- ・コード類、本体などに薬液、溶剤消毒薬等が付着した場合、速やかに拭き取ること。〔変色、変形などのおそれ〕
- ・酸化電位水（強酸性水、超酸性水）、強酸、強アルカリ性の薬剤、塩素含有の溶液、ベンジン、シンナー等の溶剤で洗浄、浸漬、拭き取りをしないこと。
- ・直射日光当たらない場所に設置し、高温にならないように換気すること。〔変色、変形のおそれ〕
- ・爆発の危険性のある室内、可燃物質近辺では使用しないこと。〔爆発のおそれ〕
- ・本品はEMC規格（JIS T 0601-1-2）に適合しているが、携帯型RF通信機器（携帯電話等）が近接すると誤作動する恐れがあるため、指定の離隔距離（30cm）を保つこと。

2) その他の注意

- ・強い衝撃を与えないこと。〔感電、故障のおそれ〕
- ・短期間でのオン・オフの繰り返し運転を行わないこと。
- ・機器の使用中は機器全般に異常のないことを絶えず監視すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- (1) 過度な傾斜、振動、衝撃などの無いように輸送及び保管を行うこと。
- (2) 水がかからないように輸送及び保管を行うこと。
- (3) 気圧、風通し、日光、埃、塩分・硫黄分を含んだ空気などにより悪影響のない場所に輸送及び保管を行うこと。
- (4) 化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に保管しないこと。
- (5) 周囲温度範囲0℃～35℃、相対湿度30%～75%（非結露の範囲で輸送及び保管をすること。

2. 耐用期間

製造の日から、正規保守点検（消耗部品の交換）を行った場合に限り7年（自己認証による）とする。

【保守・点検に係る事項】

1) 洗浄・清掃・その他

＜本体、外装等の清掃＞

- ①本体部は電源を切った後、固く絞った布等で拭き取る。
- ②操作盤部は、電源を切った後、乾いた柔らかい布で拭き取る。

2) 使用者による保守点検事項

＜使用前点検＞

- ①外装に異常な変形及び破損個所がないことを確認する。

＜定期点検＞

※使用説明書に従い、定期点検を行うこと。

※しばらく使用しなかった機器を再使用するときには、使用前に必ず機器が正常にかつ安全に作動する事を確認すること。

＜消耗品の交換＞

- ①必要に応じ消耗品を交換すること。使用説明書を参照。

5～6 年毎または、8000 時間毎に吸引モーターを交換する。

＜業者による保守点検事項＞

- ①本品の定期的なメンテナンスが必要な際は、当社又は当社指定の業者に依頼すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者の名称：

株式会社チームフォーチューン

東京都杉並区高円寺北二丁目20番7号 三貴丸ビル

0120-992-301

受付時間 9:30～17:00（土日・祝祭日を除く）

TEL：03-5327-4100

FAX：03-5327-4081

製造業者名称：

株式会社チームフォーチューン デンタル事業部

埼玉県川口市本蓮三丁目 16-18

使用説明書を必ずご参照ください。